



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月14日

上場会社名 株式会社ジェーシー・コムサ 上場取引所 東
 コード番号 2876 URL <http://www.jc-comsa.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）和田 隆介
 問合せ先責任者（役職名）専務取締役CFO（氏名）今井 福三 (TEL) 03(5722)7261
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	8,309	3.9	414	△25.2	401	△26.8	196	△24.7
25年3月期第2四半期	7,997	4.5	554	94.1	548	117.2	261	222.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 197百万円 (△24.6%) 25年3月期第2四半期262百万円 (262.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	23.96	—
25年3月期第2四半期	31.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,974	3,168	39.7
25年3月期	8,827	3,053	34.6

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 3,168百万円 25年3月期 3,053百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	17,000	4.2	700	△ 14.8	700	△ 12.6	300	62.9	36.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	8,477,890株	25年3月期	8,477,890株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	270,923株	25年3月期	270,149株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	8,207,234株	25年3月期2Q	8,209,501株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期包括利益計算書.....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府、日銀による経済政策および金融緩和により輸出の増加や個人消費の上昇などの効果も現れ始め回復基調になってきました。

食料品・外食業界におきましては、一部で消費回復傾向が見られるものの、輸入原材料価格の上昇や消費税のアップ、電気料金の値上げなどによる消費者の先行き経済に対する不安も残り、引き続き厳しい経営環境が続いています。

このような経営環境の中で、当社グループは経営理念としている「食と食の文化を通じてお客様に満足と幸せを提供する」ことを一貫して追い求め、「食の安全・安心」を第一に掲げて、業績の向上と財務体質の改善を図り、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,309百万円（前年同四半期比3.9%増）、営業利益は414百万円（同25.2%減）、経常利益は401百万円（同26.8%減）、四半期純利益は196百万円（同24.7%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

第1四半期連結会計期間より、従来の「食料品事業（ピザ関連事業）」から「食料品事業」へとセグメント名称を変更しております。なお、セグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

①食料品事業

業務用製品では引き続き重点自社製商品『デルソーレイレブン』の販売強化、『小麦ごはん』という新感覚の提案型商品戦略の強化、新規取引先の開拓および新規ユーザーへの積極的な提案営業の推進、新規販売チャンネルへの取り組み、マーケティング分析による新商品の開発等を実施することで、売上の伸長、収益の確保、増大を図ってまいりました。

その取り組みの一環として、『小麦ごはん』や当社の商品をより多くのお客様に知っていただくために、『小麦ごはんレシピ』などデルソーレの魅力を紹介した『ブランドサイト』を開設し、9月には「デルソーレメディア発表会」を実施し、多くのメディアを通じて「デルソーレブランド」が採り上げられました。

また、生産部門におきましては原材料調達コストの改善、変動労務費の削減、製品の歩留まり改善、品質管理の強化を通じて生産性の向上を図ってまいりました。

この結果、売上高は5,697百万円（前年同四半期比9.8%増）、セグメント利益は662百万円（同8.9%減）となりました。

②外食事業

外食業界におきましては、依然として個人消費の低迷が続き、経営環境は厳しい状況が続いております。

外食部門におきましては、7月に横浜ランドマークドックヤードガーデンにお客様ご自身が新鮮な食材を焼きながらお召し上がり頂く新しいスタイルの焼き鳥の新ブランド「焼き鳥・炙り炭焼き をどり」をオープンしました。

主力業態である「一番どり」「燦鶏」につきましては、店舗毎のQSCの見直し、磨き込みにより売上高の拡大に取り組んでまいりました。また、人件費では、労働生産性の改善等による徹

底したコストコントロールを継続して行ってまいりました。

宅配事業におきましては、収益基盤の構築を経営テーマに掲げ、オペレーション力の強化に取り組みました。

この結果、売上高は2,611百万円（前年同四半期比7.0%減）、セグメント利益は31百万円（同67.2%減）となりました。

③海外事業

海外事業におきましては、中国での事業を拡大すべく、平成25年7月に廊坊欧爵士食品有限公司を設立しました。

この結果、セグメント損失は34百万円（前年同四半期はセグメント損失14百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ853百万円減少し7,974百万円となりました。これは主に、無形固定資産が増加した一方で、現金及び預金が減少したこと等によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末より968百万円減少し4,806百万円となりました。これは主に、未払法人税等、借入金の残高が減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ115百万円増加し3,168百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては現時点では据え置き、見直しが必要と判断した場合は速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,890,882	1,151,843
受取手形及び売掛金	2,250,565	2,243,020
商品及び製品	364,479	379,268
原材料及び貯蔵品	321,288	292,714
その他	255,156	252,129
貸倒引当金	△3,374	△663
流動資産合計	5,078,996	4,318,312
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,131,886	4,110,619
減価償却累計額	△3,076,851	△3,104,069
建物及び構築物(純額)	1,055,035	1,006,549
その他	3,244,111	3,235,308
減価償却累計額	△2,267,700	△2,291,714
その他(純額)	976,410	943,594
有形固定資産合計	2,031,445	1,950,143
無形固定資産	41,723	102,522
投資その他の資産		
敷金及び保証金	843,386	763,923
その他	856,197	863,150
貸倒引当金	△23,815	△23,515
投資その他の資産合計	1,675,768	1,603,559
固定資産合計	3,748,937	3,656,225
資産合計	8,827,934	7,974,537
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,386,632	1,319,760
短期借入金	688,600	594,950
未払法人税等	370,753	145,332
賞与引当金	131,577	90,585
資産除去債務	29,390	45,520
その他	875,088	596,164
流動負債合計	3,482,041	2,792,312
固定負債		
長期借入金	857,250	582,500
退職給付引当金	431,364	430,913
役員退職慰労引当金	281,478	289,442
資産除去債務	673,834	661,803
その他	48,751	49,085
固定負債合計	2,292,678	2,013,743
負債合計	5,774,720	4,806,056

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	823,810	823,810
資本剰余金	1,079,079	1,079,079
利益剰余金	1,149,182	1,263,738
自己株式	△4,292	△4,566
株主資本合計	3,047,780	3,162,061
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,448	5,449
繰延ヘッジ損益	3,138	557
為替換算調整勘定	△1,153	412
その他の包括利益累計額合計	5,433	6,419
純資産合計	3,053,214	3,168,481
負債純資産合計	8,827,934	7,974,537

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	7,997,637	8,309,100
売上原価	4,471,233	4,952,112
売上総利益	3,526,404	3,356,988
販売費及び一般管理費		
給料手当及び福利費	1,273,769	1,208,653
賞与引当金繰入額	75,312	67,827
退職給付費用	21,745	25,111
役員退職慰勞引当金繰入額	15,495	16,214
その他	1,585,324	1,624,399
販売費及び一般管理費合計	2,971,647	2,942,206
営業利益	554,756	414,781
営業外収益		
受取利息	142	92
受取配当金	738	5,904
受取賃貸料	3,178	2,838
受取補償金	16,398	—
その他	8,565	4,692
営業外収益合計	29,024	13,528
営業外費用		
支払利息	22,233	12,914
持分法による投資損失	1,238	7,925
その他	11,778	6,027
営業外費用合計	35,250	26,867
経常利益	548,530	401,442
特別利益		
固定資産売却益	1,000	1,841
事業譲渡益	—	3,462
特別利益合計	1,000	5,304
特別損失		
減損損失	50,073	33,274
固定資産売却損	99	—
固定資産除却損	17	419
子会社清算損	—	116
店舗閉鎖損失	290	—
特別損失合計	50,481	33,810
税金等調整前四半期純利益	499,048	372,937
法人税、住民税及び事業税	253,934	130,156
法人税等調整額	△19,985	46,147
法人税等合計	233,949	176,304
少数株主損益調整前四半期純利益	265,098	196,633
少数株主利益	3,973	—
四半期純利益	261,125	196,633

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	265,098	196,633
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,397	2,000
繰延ヘッジ損益	△1,587	△2,580
為替換算調整勘定	—	1,699
持分法適用会社に対する持分相当額	△82	△133
その他の包括利益合計	△3,067	985
四半期包括利益	262,031	197,618
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	258,057	197,618
少数株主に係る四半期包括利益	3,973	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

該当事項はありません。